

広葉雑草から愛する芝地を守るのはこの私だ。

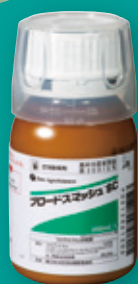
グリーンキーパー

司令官GK、出動命令を待っている。

広葉雑草 幅広く受け止める



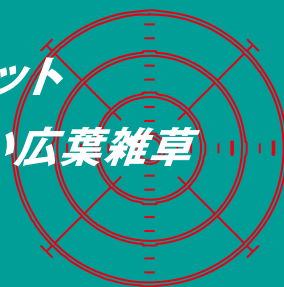
ブロードスマッシュ Broadsmash™ SC



ブロードスマッシュ™ SC

適用芝 日本芝・西洋芝
特徴 ・低薬量でも優れた効果
 ・低温期散布でも優れた効果
種類名 フロラスラム水和剤

ターゲット
幅広い広葉雑草



DOW

Dow AgroSciences

Solutions for the Growing World

- 幅広い広葉雑草対策におすすめ
- 低葉量でも優れた効果
- 低温期散布でも優れた効果
- 日本芝・西洋芝どちらにもOK

- 有効成分:フロラスラム…4.5%
- その他の成分:水、界面活性剤等…95.5%
- 性状:類白色水和性粘稠懸濁液体
- 有効期限:5年
- 包装:250ml×12本

フロラスラムはALS酵素活性阻害に属する除草剤で、茎葉処理により雑草の生長点でアミノ酸合成を阻害し優れた効果を示します。発生初期(3~5葉まで)の茎葉処理で多種類の広葉雑草を低葉量で枯死に至らせます。その効果は葉色に現われ(黄化→赤紫→黒色)、完全枯死までには、春期で2~3週間、秋期で4~6週間が必要です。日本芝及び西洋芝に対して使用できます。

使用方法(登録内容)

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量		本剤及びフロラスラムを含む農薬の総使用回数	使用方法
			薬量(ml)	希釈水量(l)		
日本芝	一年生広葉雑草	芝生育期(雑草生育初期)	20~40	150~200	2回以内	雑草茎葉散布
	多年生広葉雑草	秋期~冬期(雑草生育初期)	40~80			
西洋芝 (ブルーグラス)	一年生広葉雑草	芝生育期(雑草生育初期)	20~40	150~200	2回以内	雑草茎葉散布
	多年生広葉雑草		40~80			

上手な使い方

- いつでも散布可能ですが、散布適期は雑草の生育初期(本葉3~5葉期)です。生育の進んだ雑草には効果が劣ります。
- 散布薬量は、多年生広葉雑草に対する安定した効果を得るために0.04ml/m²以上をおすすめします。

適用雑草

除草効果(残草率%) ●:極大(0%) □:中(11~30%)
○:大(6~10%) △:少(31~50%)

雑草科名	雑草名	除草効果	雑草科名	雑草名	除草効果
キク科	アキノノゲシ	●	アカネ科	ヤエムグラ	●
	ウラボシチコグサ	△~○	マメ科	ウマゴヤシ	□~○
	オオアレチノギク	●		カラスノエンドウ	□~○
	オニタビラコ	●		クローバー	□~○
	タンポポ	□~○		ヤハズソウ	△~□
	ノゲシ	●	カタバミ科	カタバミ	□~○
	ノボロギク	●		イヌタデ	○
	ハハコグサ	△~○	タデ科	ヒメスイバ	△~□
	ハルジオン	●		スイバ	△~□
	ヒメジョオン	●		ギシギシ	△~□
	ヒメムカシヨモギ	●	シソ科	ヒメオドリコソウ	△~○
	ブタクサ	●		ホトケノザ	△~○
	ブタナ	△~○		オオイヌノフグリ	△~○
マメカミツレ	●	ゴマハグサ科	タチイヌノフグリ	△~○	
ヨモギ	●		トキワハゼ	△	
オランダミミナグサ	●		イヌノフグリ	△~○	
ナデシコ科	ツメクサ	●	オオバコ科	オオバコ	△
	ノミノフスマ	●	トウダイグサ科	コニシキソウ	△
	ハコベ	●	セリ科	チドメグサ	△
アブラナ科	ナズナ	●			
	タネツケバナ	●			

使用上・安全上の注意

- 懸濁性液体なので、使用に際しては容器を振ってください。
- 茎葉処理剤なので展着剤を加用し、加圧式散布機を用いて雑草の茎葉部に均一に付着するように散布してください。
- 本剤はイネ科雑草およびヒメクグ、ハマズメには効果がないので、これらの雑草の優占圃場ではそれらに有効な処理剤との体系で使用してください。
- 本剤は遅効性で、雑草が完全に枯れるまでに春夏期で2~3週間、秋冬期で4~6週間程度かかるので、誤ってまき直しなどしないよう注意してください。
- 降雨が予想される場合は使用しないでください。
- 草花、樹木の新葉等には薬害を生じる恐れがあるので、かからないように注意して散布してください。
- 本剤は少量でも強い除草効果を示すので薬剤散布後は散布器具やホース内に薬液が残らないように十分洗浄してください。
- 使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。
- 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さないようにしてください。空容器等は環境に影響を与えないように適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、できるだけ病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は施設内外に放置せず、環境に影響のないように適切に処理してください。
- 防除日誌を記帳しましょう。

供給元

ダウ・ケミカル日本株式会社
ダウ・アグロサイエンス事業部門 営業本部

〒140-8617 東京都品川区東品川2-2-24 天王洲セントラルタワー
URL <http://www.dowagro.com/jp/>

取扱

本資料は2013年1月現在の知見に基づき作成されています。